

しらぬい

早期減酸「不知火」新系統を育成

— 珠心胚実生から選抜 —



★ 「不知火」(デコポン)と比較した特性はつぎのとおりです。

- 果実はやや大きく、外観は大きな違いはありません。
- 果実糖度は0.6～1.3程度低いですが、結実2年目から13以上の高糖度となります。
- 果実のクエン酸含量は低く、減酸は明らかに早くなります。
- 糖酸比は高く、食味は良好です。

系統・品種	調査年	果実重 (g)	糖度 (Brix)	クエン酸 含量(%)	糖酸比 (糖度/クエン酸)
「不知火」珠心胚実生系統	H13年	246	12.3	1.32	9.3
	H14年	262	13.0	1.02	12.8
	H15年	269	15.0	1.33	11.3
不知火(対照)	H13年	262	12.9	1.59	8.1
	H14年	192	14.3	1.30	11.0
	H15年	220	15.6	1.76	8.9

注) 調査日: H13年1月15日, H14年2月4日, H15年2月4日

*不知火珠心胚実生系統は, H13年に初結実

□ 平成16年度中に品種登録申請を行います。